



Hino Advancement Center Newsletter

日野振興センターだより

平成31年3月発行 no.24



## menu

【特集】

### にちなん中国山地林業アカデミー 本年4月開校

- 今年も元気に農作業を!!  
～健康で安全に農作業をするために～
- 日野川の源流と流域を守る会の活動紹介
- 日野高校魅力向上推進協議会シンポジウム
- 日野郡の魅力を東京で発信!  
東京でとっとり旅行「ひのDAY」が開催されました!
- 日野郡で輝く人「奥大山プレミアム特別栽培米研究会」
- 平成31年度 河川・道路愛護ボランティア募集!!
- カラスのお話



しおた りん  
塩田 凜さん  
【日野高校3年生 18歳】

日野高校3年生の時に、日南町に林業のインターンシップに行き、林業という仕事の面白さと大変さを実感しました。また、林業の仕事は自然環境を守る役割があることも知りました。

アカデミー卒業後は、日南町の林業事業体で、森林の環境を守りながら、たくさんの木材を生産できるように一生懸命頑張りたいと思っています。



わたなべ けんじ  
渡邊 健治さん  
【社会人 31歳】

日南町出身で、地元で育ったので自然の中で働ける職業に就きたいと思っていました。アカデミーでは、1年間で林業に必要な多くの資格が取得できることが魅力です。アカデミーでしっかり林業の技術と知識を学びたいと思っています。そして、微力ですが林業の仕事を通じて、少しでも災害に強い健康な山を増やしていきたいと思っています。



### ～林業アカデミーで取得可能な資格～

- 車両系建設機械(整地等)運転技能講習
- 不整地運搬車運転技能講習
- 小型移動式クレーン運転技能講習
- 伐木等の業務従事者に係る特別教育 など12種類



## 地域の期待

日南町森林組合  
代表理事組合長  
平田 広志さん



このアカデミーでは、室内での授業をはじめ広大な演習林を使った実習により、安全面でも意識が高く即戦力として活躍してくれる人材を育てていただけるものと期待しています。さらに、アカデミーの公開授業等により、地元で林業に従事している方が、機械の安全操作やメンテナンスなどについて学ぶことができる点は大きな魅力です。私たちも、学生のインターンシップなど、森林組合として協力できることは協力し、一緒になって盛り上げていきたいと思っています。

鳥取日野森林組合  
代表理事組合長  
佐々木 秀明さん



実践的な現場研修により人材を育てる「にちなん中国山地林業アカデミー」のような機関を待ち望んでいました。いろいろな分野の講師により、林業全般について技術や知識の指導を仰ぐことができるので、生徒の皆さんにはアカデミーで切磋琢磨して、即戦力の人材となっただけのように期待しています。私たちも、就職先として「鳥取日野森林組合」が選ばれるよう、がんばっていききたいと思っています。

「にちなん中国山地林業アカデミー」のような林業学校は、全国に「林業大学校」「森林文化アカデミー」などの名称で18校が開校しています。このような林業学校が全国で開校されている背景には、林業界の深刻な人手不足と、必要な人材を育てるための教育機関が少ない、という現状があります。

この学校で学んだ多くの方が、鳥取県の林業に貢献していただくことを期待しています。

特集

# にちなん中国山地林業アカデミー

## 本年4月開校

日南町に、全国初の町立林業学校「にちなん中国山地林業アカデミー」が、4月3日に開校します。

この学校では、教室での授業や山での実習等を通じて、現場で即戦力となり地域からも信頼される未来の林業を担う技術者を育てることを目的としており、県内外から熱い視線が注がれています！



## にちなん中国山地 林業アカデミー の概要

### 所在地

- ・鳥取県日野郡日南町多里。旧多里保育園の園舎を改修した学校です。
- ・実習を行う森林は、車で5分走ったところにある日南町有林(668ha)です。

### 研修期間

- ・1年(230日1,380時間)です。
- ・土曜、日曜、祝日は休校となります。

### 定員

- ・定員は10名ですが、生徒以外の皆さんにもすべての授業を公開しています。
- ・ただし、実習は参加可能な実習を除き、安全な場所からの見学となります。

### 授業料

- ・96,000円(年)

### 就業準備 給付金制度

- ・林業への就業に向け、安心して研修に専念できるよう、国・県からの就業準備給付金制度があり、給付条件を満たせば給付を受けることができます。学校で手続きを行うことが可能です。

### 特徴

- ・日南町を始めとした日野郡内及び鳥取県内はもとより、広く全国から生徒を受け入れます。
- ・授業で行うインターンシップ(就業体験)は、就職を見据えた事業体・企業等で実施するため、卒業後の実務への理解を深めながら就業準備を行うことができます。

にちなん中国山地林業アカデミー  
に関するお問い合わせ先

日南町役場農林課 電話:0859-82-1114 FAX:0859-82-1478

## 中村英明 日南町長の抱負

豊富な森林資源を有する日南町は、平成29年に「林業成長産業化地域」(全国16地区)に選定されました。「日南町立林業アカデミーの建設」は、その重点プロジェクトの一つで、全国最大規模の668haの演習林を有する全国初の町営の林業アカデミーとして注目を集めています。この林業アカデミーは、鳥取大学・鳥根大学等の専門家から森林・林業の知識を学ぶことができることに加え、地元の森林組合や製材会社等の協力により実践的な就業体験を行うこととしており、安全で高度な技術を身につけた人材が育つために必要な環境を整えました。また、授業は一般の方にも公開し、地域に開かれた林業アカデミーでありたいと考えていますので、皆さまもぜひお立ち寄りください。



# 日野川の源流と流域を守る会の活動紹介

日野川の源流と流域を守る会では、「源流と流域の恵まれた自然環境を守り、子どもたちに美しい日野川を引き継ぐ」ために、流域で暮らす皆さんにその自然、歴史、生活文化などに触れて体験してもらうことを通じて、美しい日野川を守り育てていく意識を持っていただくために様々なイベントを行っています。(会員以外の方も参加できます。)

ここでは、平成30年に行ったイベントをいくつか紹介します。

※9月30日(日)に予定していた「日野川源流探訪」は、悪天候(台風24号)の影響により中止になりました。

## 春の山菜を楽しむ会&自然観察

江府町の木谷沢周辺に自生する春の野草などについて専門家から学んだ後、江府町食生活推進協議会の方々から心をこめて調理した山菜などの郷土料理を味わいながら交流を深めました。

- 開催日 平成30年5月13日(日)
- 場所 江府町
- 参加者 22名



## 森林整備体験交流会&御墓山探訪

森林を保全する間伐作業の見学・体験と、奥日野五山の一つで古事記の比婆山伝説の地とされる御墓山の探訪を行いました。

- 開催日 平成30年6月16日(土)
- 場所 日南町
- 参加者 19名



## 都合山たたら散策ツアー

たたら楽校根雨楽舎でたたら製鉄について学習した後、都合山たたら街道で遺構や自然の解説を受けながら散策を行いました。

- 開催日 平成30年10月13日(土)
- 場所 日野町 日南町
- 参加者 16名



## スノーシューを履いて雪原を歩こう



雪原でスノーシューを履いて冬芽観察・アニマルトラッキングの雪遊び。

- 開催日 平成30年2月24日(土)
- 場所 江府町
- 参加者 8名

## 日野川ラフティング&水辺の生き物観察



親水公園での水辺の生き物観察とラフティング体験。

- 開催日 平成30年8月18日(土)
- 場所 日野町
- 参加者 10名

## 日野川写真塾2018



日野川流域にある風景などの写真撮影と講師による写真の講評会。

- 開催日 平成30年8月25日(土)
- 場所 米子市~日野町
- 参加者 6名

日野川の源流と流域を守る会の会員になりませんか。本会の趣旨に賛同される方はどなたでも入会いただけます。

年会費 (法人・団体)1口/5,000円 (個人)1口/1,000円 ●お問い合わせは、下記の連絡先までお願いします。

〒日野川の源流と流域を守る会事務局(日野振興局 地域振興課内) 電話:0859-72-2080 FAX:0859-72-2072



# 今年も元気に農作業を!!

## ~健康で安全に農作業をするために~

だんだんと日差しも暖かくなり、今年も本格的な農作業の時期が近づいてきました。農家の皆さんは、春の作業に向けて思いを巡らせておられるのではないのでしょうか。今年も無事故で健康に過ごすため、いよいよ忙しくなる前の今の時期に農作業の安全について少し考えて、事故の防止につなげましょう。



### 1 農作業事故の状況

鳥取県では、毎年10件前後の農作業事故が報告され、昨年、日野郡内でも死亡事故を含む大きな事故が3件発生しています。特にトラクターなどの乗用機械の横転・転落や道路上での自動車追突、その他の農業機械も含めた作業機部分の巻き込みが重大事故につながっています。また、作業現場の状況によっては思いがけない事故も発生しています。

鳥取県内の農作業事故発生状況(H26年4月~H30年9月)※数字は件数

機械等	事故内容	場所	事故程度
乗用農業機械	横転7、転落9、作業機4挟込3、自動車追突6	ほ場21 道路8	無傷2、軽傷1 重傷18、死亡8
耕耘機	転倒2、作業機1、挟込1	ほ場4	重傷3、死亡1
その他農機	作業機6、挟込1、他2	ほ場5、他4	軽傷1、重傷5、死亡3
トラック	ブリッジ2、他1	道路1、他2	軽傷2、重傷1
その他	野焼6、転倒1 転落1、他3	ほ場9、畜舎2	無傷4、軽傷2 重傷1、死亡4

#### 【県内で発生した事例】

##### トラクターの横転

トラクター耕耘のため田に進入した際、雑草で路肩が不明瞭な下りの狭い進入路でトラクターが横転、作業者は下敷きとなって死亡した。(安全フレーム、シートベルト装備なし)

##### トラクターへの自動車追突

夕暮れの道路上で、右折待ちで停止中のトラクターに後から車が追突、トラクター運転者が重傷を負った。

##### 刈払作業中の転落

ため池内側の草刈中、前夜の雨で濡れた防水シートに足を滑らせ、ため池に転落して溺死した。

### 2 事故を未然に防ぐために ~事故防止のポイント~

農業は、作業や機械の種類が多く、天候や地形など作業環境も様々でその都度状況が変わるため、作業の安全対策は多岐に渡ります。また、機械の作業部は露出していることが多く、安全対策が十分とは言えません。事故防止のポイントをいくつかご紹介しますので、是非、取り組んでください。

●先ずは自分自身の運動能力や判断力などを自覚して無理のない作業を心がけ、作業前に考えられる危険と対処をイメージしておきましょう。

●障害物を取り除き、安定した姿勢で作業できるように準備しましょう。



●乗用機械の後方に大きな反射板等を取り付け、道路を走行する際に後方車両から認知しやすいよう汚れは落としましょう。



●安全フレームやシートベルトのあるトラクター等は、必ずそれらを使用し、併せてヘルメットを着用して万に備えましょう。



●耕耘機等の作業は、後退時や石が多いほ場(機械の跳ね上がり等)では特に注意しましょう。

●機械にトラブルが発生した場合、必ずエンジンを停止してから対処しましょう。

●日頃から機械の点検を行い、異常を感じた場合はすぐに専門家に見てもらいましょう。

●一人の野焼きは危険、必ず二人以上で行いましょう。

### 3 安全に農作業するために必ず身体のメンテナンスもしましょう!

体調が優れない状態で機械作業をすると事故の危険性が増します。日頃から健康管理に注意し、少なくとも毎年一回は健康診断を受け、身体のメンテナンスもしましょう。

JAGグループでは、農業者の皆さんの健康対策支援として人間ドック受診費助成の事業を実施しております。是非、最寄りのJA支所にお問い合わせください。

今年も健康で元気に、そして事故なく農作業に取り組んでいきましょう!

〒日野振興局 日野農業改良普及所 電話:0859-72-2024 FAX:0859-72-2090

日本一美味しいお米作りに挑戦!

## 奥大山プレミアム特別栽培米研究会

代表 遠藤 功 さん (鳥取県日野郡江府町江尾)



江府町は米作りのための地理的条件が厳しい土地ですが、化学肥料や農薬を抑えた環境と共存できる農業を目指しています。江府町の米を全国に通用するブランドに育て上げることで、農業に携わる住民の方の所得を上げていきたいと考えています。

「奥大山プレミアム特別栽培米研究会」は、「日本一美味しいお米づくり」を目標に掲げ、平成25年に設立されました。会長の遠藤功さんはじめ23名の会員が、江府町ほか関係機関のサポートの下、米づくり名人と呼ばれる遠藤五一さん(山形県)をスーパーアドバイザーに迎え、コシヒカリ、きぬむすめ、ひとめぼれなどの栽培技術の向上に取り組んでいます。

その結果、平成30年度は『第15回お米日本一コンテストinしずおか』、『第20回米・食味分析鑑定コンクール:国際大会』で特別金賞ほかを受賞。また、食味が評価され銀座のデパートで販売されるなど、江府町のお米を全国のバイヤーや消費者から選ばれるブランドへと成長させています。



スーパーアドバイザーの遠藤五一さん(左から2番目)と一緒に圃場を巡回。



各種のコンテストでの受賞を白石江府町長(前列左)に報告。



銀座三越の米穀専門店のショーケースに並ぶ江府町のお米。



「奥大山プレミアム特別栽培米研究会」のみなさん

岡日野振興局 地域振興課 電話:0859-72-2086 FAX:0859-72-2072

## 平成31年度 河川・道路愛護ボランティア 募集!!

☆「地元の河川、道路、公園」を「地元の力」で美しく、快適にしてみませんか?☆



日南町河上での植栽管理

鳥取県が管理する河川、道路、公園等の環境美化、維持管理、地域づくりを行う住民団体を募集し、支援しています。

<主な活動内容>

- 道路の清掃、除草、植栽管理又は歩道除雪
- 河川の清掃、除草又は植栽管理
- 公園の整地、清掃、除草又は植栽管理



日南町河上での除草活動

区分	参画型ボランティア 促進事業	協働型ボランティア 促進事業	スーパーボランティア 支援事業
目的	自主的な環境美化(清掃・除草・除雪等)を行う団体に対し、活動の実施に必要な援助を行います。	一定区間の維持管理(除草・植栽管理・除雪等)を行う団体の活動を支援します。	公園、河川敷等を活用した地域づくりや賑わい創出の活動と併せて、適切な維持管理を継続して行う団体の活動を支援します。
活動規模	任意の規模	道路 0.5km以上 河川 0.2ha以上 植栽柵 50m以上	活用する公共空間の範囲
交付金等	参加者 100円/人・時間 草刈機等100円/台・時間 (奨励金:上限10万円/年)	歩道除雪単価と上限額が引き上げになりました! 河川・道路・公園等 40円/m <sup>2</sup> 植栽柵 500円/m <sup>2</sup> 歩道除雪 20円/m (交付金:上限40万円/年、ただし、歩道除雪は20万円/年)	●河川・道路・公園等 40円/m <sup>2</sup> 植栽柵 500円/m <sup>2</sup> (交付金:上限60万円/年) ●施設設置の原材料費等の額 (簡易施設設置交付金: 1団体につき50万円まで)
現在活動中の団体数	5	39	1

※事前にボランティア団体登録が必要です。詳しくは、下記までお問い合わせください。  
岡日野県土整備局 維持管理課 電話:0859-72-2046 FAX:0859-72-2092

## 日野高校魅力向上推進協議会シンポジウム

「地域に貢献できる人材を育てるために」  
地域×教育の可能性を探る

日野郡3町の活性化に繋げるため、地域の中での学習活動が若者に与える影響と高校が地域に果たす役割を考える「日野高校魅力向上推進協議会シンポジウム」が12月16日、日野町文化センターで開催されました。



午前の部では、日野高校が和歌山大学の学生と取り組んできた「地域リーダー人材育成事業」の実践結果が日野高校生から報告され、午後の部では県内外の有識者によるパネルディスカッションが行われました。パネルディスカッションでは、「日野高校生には地域に対する誇りを感じてもらいたい」「地域が頑張っている姿を学生達に見せるべき」など、熱い想いの詰まった意見が出されました。

シンポジウムの参加者は、会場内に展示された共同研究ポスターや日野町特産のシイタケをキャラクターにデザインした包装紙やおしどりの紹介パンフレットなどの課題研究成果物にも感心していました。



キャラクター「シイタケマン」デザインの包装紙

「地域リーダー人材育成事業」の実践結果発表

日野高校と和歌山大学の学生の共同研究ポスターの展示

岡日野振興局 地域振興課 電話:0859-72-2080 FAX:0859-72-2072

## 日野郡の魅力を 東京で発信!

## 東京でとっとり旅行 ひのDAY が開催されました!

鳥取県と旅行読売のタイアップにより、「東京でとっとり旅行「ひのDAY」」が2月21日、鳥取県・岡山県のアンテナショップ「とっとり・おかやま新橋館」で開催され、約100名の来場者で賑わいました。3町による魅力PRのほか「鳥取とトリップクイズ大会」も開催され、正解者にはブルーベリージャムやかき餅など各町の特産物詰め合わせがプレゼントされるなど、日野に親しんでいただいた1日となりました。



日野郡3町による魅力PR

**日南町** 「4月中旬頃には船通山のカタクリの花が見頃を迎えます。若松鉾山など見どころもたくさんあります。皆さん、来てほしいよ〜!」

**日野町** 「金運・開運のパワースポットである金持神社には、年間約20万人の参拝客が訪れます。お金持ちになりたい方はぜひどうぞ!」

**江府町** 「歴史や文化を大切に守ってきた江府町では、夏には古の当主を偲ぶお祭り、江尾十七夜が行われます。こだいち踊りを踊りに来てほしいや!」

コメ参加者の

- ◆ 私たち姉妹は日南町出身なので、ひのプレートに香茸の佃煮が入っていて嬉しいです。
- ◆ 若い頃日野に住んでいたため、懐かしくて今日のイベントに参加しました。
- ◆ 昔お世話になった太枝さんのライブに駆けつけました。

## 一夜限りのスペシャル「ひのライブ」

夜は、「ごはんや ブランチ」(日野町野田)のマスター・太枝一正さんによるライブが開催され、日野郡産の食材を使った「ひのオリジナルプレート」を味わいながら、ジャズの響きを堪能しました。後半にはクイズ大会も行われ、大いに盛り上がった一夜となりました。



## 「世界にひとつ」の寄木づくり

白谷工房(日南町福塚)の中村代表によるワークショップ



岡日野振興局 地域振興課 電話:0859-72-2086 FAX:0859-72-2072



# カラスのお話

日野郡鳥獣被害対策協議会  
実施隊チーフ 木下 卓也

今回のテーマは空飛ぶ黒いやつ、そう「カラス」です。日本に分布しているのは5種で、農作物に被害を出すカラスは、ハシブトガラスとハシボソガラスの2種です。この2種は見た目がよく似ていますが、頭の形や鳴声、行動などが異なります。(図参照)

カラスは2歳ごろから繁殖します。つがいになった後、縄張りに入ってくる他のカラスや動物に神経質で攻撃的となります。人間が蹴られたり、突かれたりすることもあります。

雑食性で、野菜や果実、昆虫など様々なものを食べます。中でもマヨネーズやフライドチキンなどの油分の多いものは大好物。人間の食べ残しは最高のごちそうです。そしてカラスはほかの鳥よりも「まとめ食い」ができ、後で吐き出してぼちぼち食べるのです。被害量が多い原因は、こうしたカラスの特殊能力によります。

また、電線に逆さまにぶら下がったり、滑り台を滑ったりなど、遊んでいるとしか思えないような行動をとることもあります。農作物被害の一部は食べるためではなく、遊びでやっているようなものもあります。(写真)

## では、どうやってカラスの被害を防ぐのか？

第一に、来てほしくない場所の近くに生ゴミや野菜くずを捨てないことです。捨てるならコンポストを利用し、カラスに食べられないようにしましょう。これは農家だけでなく、一般の家庭でも同様の取組が必要です。

次に作物を困うことです。作物を守るのに最も効果的なのは「防鳥網」ですが、設置・撤収の手間やコストを考えると、カラスが嫌う「テグス」を活用すると良いでしょう。作物の上にテグスを1m程度の間隔で張り巡らします。ハシボソガラス対策として横から侵入されないようにしておけば完璧です。国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構の「畑作テグス君」(右の二次元コード)が参考になると思います。

よく見かける追い払いのためのCD、吹き流し、かかし、爆音器、カラスの死体等はすぐに慣れてしまいます。カラスの警戒心を逆に利用し、これらをこまめに設置したり、片づけたりすれば、効果が少し持続します。

ハシブトガラス



ハシボソガラス



太く湾曲している	くちばし	細くまっすぐしている
くちばしから額に向かって段差があり、額が出張った頭	頭部	くちばしから額に向かって段差がなく、まっすぐとした頭
カア、カアと澄んだ声	鳴き声	ガア、ガアと濁った声
跳ねることが多く、樹上にいることが多い	行動	二足で歩くことが多く、よく地上に降りる

(図:木下 卓也)



カラスの被害(食べたり、突いて落としたり...)



畑作テグス君

カラスと知恵比べ、  
私たち実施隊でもお力になりますので、  
お気軽にお問合せください。

日野郡鳥獣被害対策協議会 電話:0859-72-1399



表紙写真

タイトル:「飛翔」

撮影者:日野町 松本 利秋 氏(写真会ひの)

撮影者コメント:毎年、日野町根雨の日野川には北からオシドリの群れ(約1,000羽)が飛来し、11月から3月まで観察小屋で間近に見ることができます。オシドリの姿は美しく、見る者に心安らくひと時を与えてくれます。この写真は、寒い日の朝、太陽の光が日野川に射してきた頃に撮影。飛び立つオシドリの美しい躍動感が溢れています。